

福祉関係者のための高次脳機能障害研修会

障害者の就労支援

失語症者の就労継続支援施設

特定非営利活動法人 ゆずりはコミュニケーションズ 仲俣正寛

障害者とは

障害者基本法

- ・ 身体障害、知的障害、精神障害、その他の心身の機能の障害がある者であつて、障害及び社会的障壁により**継続的に日常生活又は社会生活に相当な制限**を受ける状態にあるものをいう。

WHOの定義

- ・ 障害とは、身体の損傷、活動の制約、参加の制限が含まれる包括的な用語である。損傷は身体における機能もしくは構造に対するものを指し、活動の制約は個人が仕事や行動を行う際に直面する困難を指し、参加の制限は個人が生活する中で体験する問題である。したがって、**障害は複雑な現象であり、ある個人の肉体が持つ特徴と、その人が生きる社会の特徴とがもたらす相互作用の反映である。**

障害者の人数

- 身体障害者 393.7万人
 - 知的障害者 74.1万人
 - 精神障害者 320.1万人
- 合計 787.9万人

平成27年度障害者白書より

全国民の**約6%相当**

世界と比較して？

世界の障害者数 10億人 **世界人口の15%**

障害者の就労

一般就労

福祉就労

一般就労

法定雇用率

企業や官公庁で就労

民間企業 2%

約47万人

官公庁 2.3%

法定雇用率達成企業の割合は **48.8%**

障害者の就労希望人口 約330万人

約280万人の障害者が一般就労できない

6%(障害者率) ⇔ 2%(法定雇用率)

障害者の就労(福祉就労)

就労継続支援A/B型施設

就労継続支援B型施設 雇用契約無

賃金: 15000円/月(全国平均)

約18000事業所 約22万人

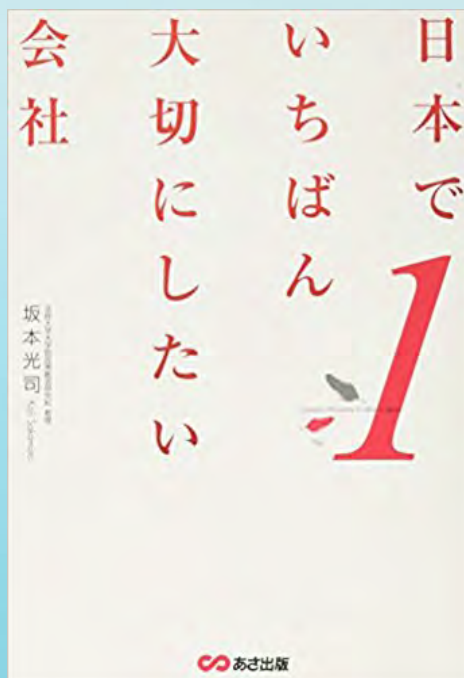
- 就労継続支援A型施設 雇用契約有り(最低賃金)

約3600事業所 約6万人

280万人(就労希望者) ⇔ 28万人(福祉就労者)

頑張っている企業

日本でいちばん大切にしたい会社



日本理科学工業株式会社

ダストレスチョークの製造

社員の約70%が障害者

人の幸福

ある導師のことば

究極の幸福

- ・ 人に愛されること
- ・ 人に褒められること
- ・ 人の役にたつこと
- ・ 人から必要とされること

これらは、仕事を通して働くことによって得られる

日本理化学工業 大山社長

障害者の幸福

大事に面倒をみてもらうことでなく、
働いて社会に役に立つことが人の幸せ



地域で自立した生活

「やってあげる」「やってもらう」の福祉から
個性を尊重した幸福を感じる福祉へ

地域での自立した生活

自立 日常生活での自立

社会生活での自立

障害がある人の自立した生活とは

働くことを通して社会生活での自立を



障害者就労支援
働く場所／環境を提供すること

社会的自立への生産活動

就労継続支援施設運営

褒められる、役にたつ、必要とされる

商品（何を）：高付加価値商品、差別化

付加価値アップ、差別化で売り上げ向上へ

販路（何処へ）：流通（販売）経路の確保

客を意識した販路の開拓

運営（どのように）：適材適所の仕事

残された身体機能を生かした仕事

ハンディキャップをキャラクタに

役割、責任をもって

就労継続支援の利用(手続き)

利用者資格 障害者手帳を持つ人

事業所の見学

自治体への相談

調査、認定、サービス等利用決定

「障害者福祉サービス受給者証」の発行 福祉事務所

利用の決定

契約、利用開始

ゆずりはの紹介

- 1998年 「若い失語症者のつどい」が始まる遠藤尚志ST発案
その会の中から‘若い失語症者が働く場所’を作りたいとの声
- 2003年 数回の検討会を経て杉並に作業所を開設（補助金無し）
- 2004年 小規模作業所へ（補助金がつく）
- 2012年 就労継続支援B型施設
- 失語症者の社会的自立を目指す

商品

ゆずりはらしさ
失語症者を意識 高付加価値商品

市場（客）
病院、福祉施設等経由

B t o B

ST経由 t o C

言語訓練用教材

喚語アクセラレータ

喚語困難な方の訓練に、絵カードを加えて言葉を引き出す後押し

構文カード

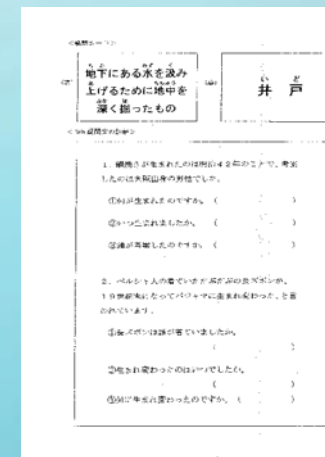
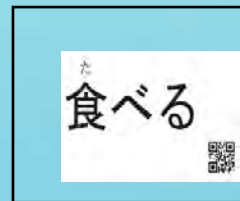
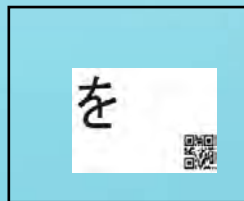
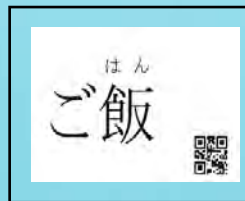
名詞、動詞、助詞の絵カードを仕様しての構文訓練

Wh疑問文の読解

5W1hの質問に答える

言葉トランプ

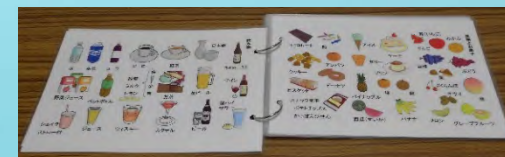
カードゲーム的教材



会話支援ツール

リソース手帳 会話支援のための指差し会話帳

カテゴリ分類された絵を使って指差し会話




嚥下障害関連

摂食・嚥下障害学習CD

摂食・嚥下障害を学習するためのCD

スクリーニングテスト手技 反復唾液嚥下テストRSST ④



方法
喉頭隆起・舌骨に指腹を当て、触診で喉頭挙上を確認しながら空嚥下してもらい、30秒で何回行えるか測定する。挙上の遅延・挙上速度・範囲に問題がないかもチェック。

評価基準
30秒以内に2回以下で嚥下障害疑い。

④ 制作年度：嚥下障害スクリーニングテスト反復唾液嚥下テストRSSTの制作(1)正統館の報告 19年度07 2000

「飲み込みやすい」食品 ②③



- 一塊になり易い
- 喉ごしが良い
- 密度が均一
- ばさつきが無い
- 味・香り・温度(熱いか冷たいか)がはっきりしている
- ダメになっている
- とろみがついている
- 本人の好物

②③
(柔らかい)ゼリー・餅(白) 刺身のたき
柔らかい果物 アイスクリーム 柔らかい果物
あんかけ物

バナナ ネギトロネギ焼き

嚥下体操DVD

食事の前に行く嚥下体操

体操・すぐできる工夫（姿勢・食形態・口腔ケア） について映像で解説



商品

印刷関連

カレンダー

マイカレンダー

オリジナルカレンダー作成のサービスを付加
ご自身が描いた画を題材にしたカレンダーの作成

標準カレンダー

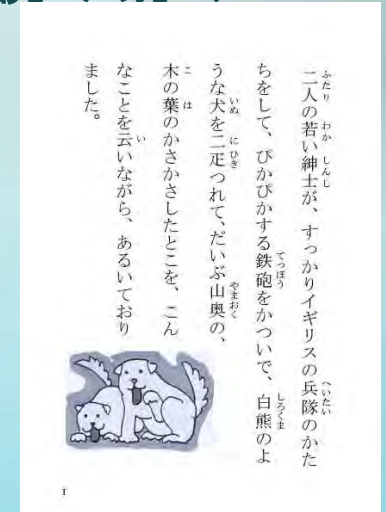
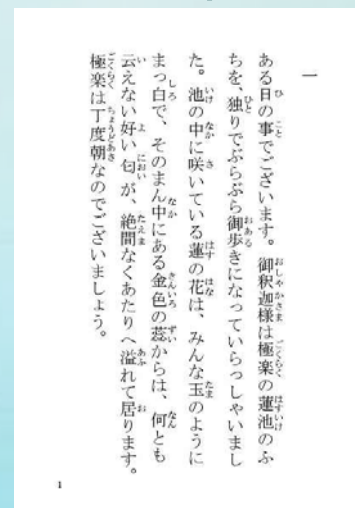
右麻痺の人が描いた画を題材



商品

ゆずりは文庫

著名作家の有名作品を大きな活字で読み易く



名刺／冊子等の印刷、製本

その他

デコパーージュ石鹸 右麻痺の人が描いた画を題材



失語症についての参考文献

遠藤尚志ST著

「失語症の理解とケア」 雲母書房

「ことばの海へ」 パソコン工房ゆずりは

日本失語症協議会発行

「失語症生活便利手帳」

「大人の失語症と子どもの失語症」 家族と支援者のためのハンドブック

連絡先

特定非営利活動法人ゆずりはコミュニケーションズ
就労継続支援B型施設 パソコン工房ゆずりは

〒167-0051

東京都杉並区荻窪 1-20-15

TEL/FAX 03-6383-5364 e-mail : p-yuzu@agate.plala.or.jp

www.p-yuzu.com

特定非営利活動法人日本失語症協議会

〒167-0051

東京都杉並区荻窪 5-14-5-405

TEL : 03-5335-9756 FAX:03-5335-9757 e-mail : office@japc.info

www.japc.info

障害者が社会的資源として輝ける 社会を願って

ご清聴ありがとうございます